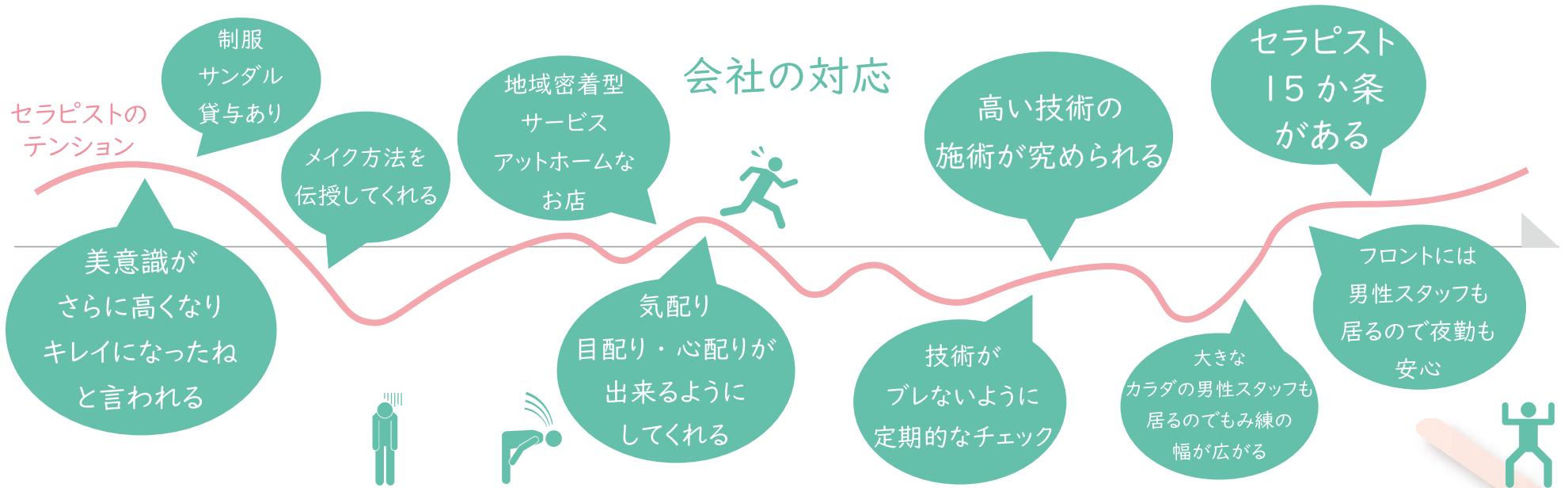


スーパーセラピストへの道（デビュー～6ヶ月編）



- ・先輩と一緒に練習する
 - ・もう一ランク上の技術を教えてもらう
 - ・技術チェックをして上手になつたと褒められた
 - ・仕事にもシフト制にも体が慣れてきた
 - ・同期のスタッフが指名を獲得して焦る
 - ・自分にも後輩が出来てリセットを教える
 - ・（整体師さんのアドバイスを自分のお客様に活かしてみる）
 - ・休みの日にマッサージに行ってみる
（電車は行き帰り空いていて良い）
 - ・夜勤になり帰つてからなかなか眠れない
 - ・空いている時間にセラピスト同士でひたすらもみり一人で一人のお客様に入る
 - ・先輩にペアで入つた時の自分の感想を聞く
・まだまだ足りていなことを実感
 - ・知り合いのお客様に入りダメな点を教えてもらう
 - ・終わつた後のリセツトに率先して自分から行く
・気持ち良いと言われすごく嬉しい
 - ・先輩とタイミングを合わせて施術するのに必死
・先輩と常連様ペアに入る。施術初デビュー
（お店の説明をしたら予約してくれた）
 - ・店頭でチラシを配つていたら声をかけられた
・自分で出来てなかつた点を振り返つて反省する
・フットバスのお湯がぬるすぎて先輩に怒られる
・自分だつたらスムーズにできるか不安になる
・先輩のアシスタントで施術と接客を間近で見る
・座つているお客様に笑顔でご挨拶できた
 - ・先輩と一緒にお店の準備をする
 - ・お店の流れはアカデミーからの延長なので大丈夫
・身だしなみ、清潔感を意識してお店に立つ
・キヤツトボーの制服に着替えてデビュー